YOU-I FUKUI GUIDE BOOK

学びの道しるべ

「わたしの春」北荘かおる

Vol.121 2017 Oct.

福井県生活学習館（ユー・アイ ふくい）
〒918-8135 福井市下六条町14-1
TEL：0776-41-4200（代）
FAX：0776-41-4201

巻頭言　絆を大切に、働く女性が手をつなぐ　男女共同参画
公益財団法人ふくい女性財団　理事長　子末　とし子 ……1
平成２９年度福井ライフ・アカデミー講座レポート ……3
ふくいきらめきフェスティバル２０１７ ……6
平成２９年度ゆー・あいカレッジ講座レポート ……7

巻頭言

絆を大切に、働く女性が手をつなぐ　男女共同参画

公益財団法人ふくい女性財団　理事長
福井県漁協女性部連合協議会　会長
子　末　とし子

こよなく海を愛し、このすばらしいふるさとを大切にしたいと考え、これまで浜の女性達とともに頑張ってまいりました。

平成１３年、長年希求していた水産基本法が制定され、漁業者にとって明るい面がたくさん伺えるようになりました。現実は多くの難問を抱えていますが、女性の参画にはあたたかい風が吹いています。

しかしながら、地球の半分は女性が担っていると言っても過言ではない中、私は女性の出番がもっとあっても良いのではないか、男性にできない面を発揮できる場はたくさんあると考えてきました。「漁協女性部なんてあってもなくてもどうでもよい」と悲観しがちな県下一円の女性部を叱咤激励し、港の母ちゃん達と心を一つにして、色々な事を学び始めました。地元小学校に出向いて行う魚の捌き方と魚料理の指導は、平成１４年から続けています。「アジの３枚おろし」を教えていた時、以前ぎごちない手つきで恐る恐る魚を触っていた小学生が、手慣れた仕草で包丁を使えるようになっていました。私達の活動が少しずつ実を結んでいると感じ、一人の百歩より百人の一歩を目指し、この碧い海に夢を託し、魚食普及に頑張りたいと意を強くした瞬間でありました。

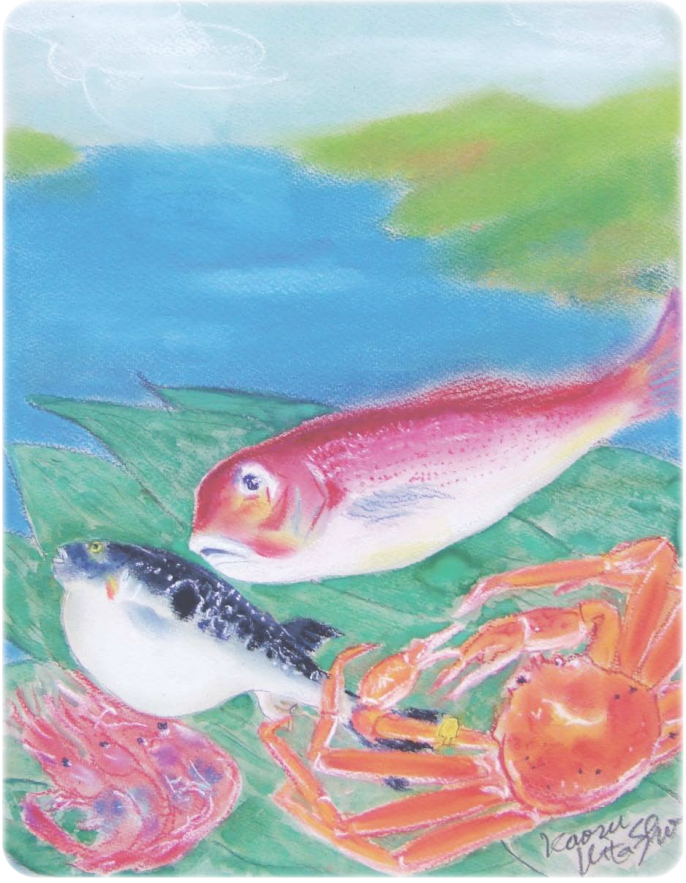
心と体の原動力となる食育推進は、消費者の方々を巻き込んでの福井型食育を実践し、女性部のすばらしい企画運営は色々な場面で取り上げられるようになりました。特に、女性ならではの自然環境美化運動、ゴミダイエット、魚の残骸使用による肥料づくり、合成洗剤追放と海辺の活性化に

取り組み、海を愛する活動が充実してきております。

水産業の健全な発展は、男女共同参画を進める中での人材育成によりなし得るものであることを忘れてはなりません。各地域で盛んに実施されるようになったイベントでは、女性の意見が多く採用されるようになり、女性の意見で地域が変わりつつあると思います。漁業従事者の超高齢化が進行する中、漁家減少は悲観的ではありますが、多くのまだまだ元気な女性が活躍できる男女共同参画社会づくりには大いに意義があります。

公益財団法人ふくい女性財団は、女性の自立と社会参加を促進するため、平成７年に設立されて以来、県内の様々な分野における女性団体が連携し、自主的な活動を展開してまいりました。男女共同参画社会づくりを担っている財団の会員の皆様とともに歩んでまいりたいと思います。

これからも浜を守り、漁村の伝統・文化を考え、食育の推進や漁業技術の承継、漁家の経営をしっかり身につけ、美しい海宝である魚を増やしていくために、海は人をつないでいくことを信じ、プラス思考で明るい漁村の主人公であるよう努めてまいります。



「海宝の里から」 北荘　かおる

地域づくりをすすめよう！

平成２９年度 福井ライフ「ふるさと力」サポート講座

【ユー・アイ ふくい】第1期 全5回

「コミュニティ・ビジネスを核としたまちづくり」をテーマに、越前町織田の惣菜バイキング「じんべえ」や、鹿児島県鹿屋市柳谷集落自治公民館などコミュニティビジネスが地域を元気にしている事例を取り上げ、地域課題を克服するための取り組みや成功の秘訣などを学びました。

第1回　6／2（金）

地域再生　コミュニティビジネスで地域おこし
～惣菜バイキング店「じんべえ」の起業～
講師：プラスアルファ・ラボラトリー
所長　**川嶋　正己**
福井県立大学地域経済研究所
講師　**江川　誠一**

惣菜バイキング「じんべえ」の起業に携わった川嶋氏から、店長の林氏が起業するまでの経緯や事業展開の創意工夫について解説していただきました。

第2、3回　6／13（火）

（現地学習）　おふくろの味で織田を元気に！
惣菜バイキング店「じんべえ」の起業
講師：織田町　惣菜バイキング「じんべえ」
店長　**林　多恵子**
プラスアルファ・ラボラトリー
所長　**川嶋　正己**

受講者は、惣菜バイキング「じんべえ」周辺の門前町を散策後、バイキングの昼食を実食し舌鼓。林氏からは、起業に至るまでの経緯や以後10年間の紆余曲折、挫折しないための秘訣、ふるさとへの変わらない思いなどをお聞きしました。

ワークショップ（現地学習をもとに）
講師：福井県立大学地域経済研究所
講師　**江川　誠一**

２つのグループに分かれ、「じんべえ」のあゆみをブレーンストーミングとＫＪ法で振り返りました。居住地も年代も職業も異なる受講者たちが、地域課題の解決法やビジネスの手法・工夫などについて議論しました。

第4回　7／1（土）

やねだんの地域再生術　～リーダー豊重哲郎さんの行政に頼らない「むら」おこし～
講師：鹿児島県鹿屋市柳谷集落自治公民館
館長　**豊重　哲郎**

自主財源の確保や人材の育成など、直面する一つひとつの課題に自治公民館長として取り組んで来られた２０年間の経験をもとに、地域づくりを牽引するうえで大切なことを、具体的かつ分かりやすくお話しいただきました。

（ランチ＆ディスカッション）
柳谷（やねだん）・豊重氏を囲んで
講師：鹿児島県鹿屋市柳谷集落自治公民館
館長　**豊重　哲郎**
福井県立大学地域経済研究所
講師　**江川　誠一**

豊重氏と受講者が昼食を共にしながら、地域の再生について膝を交えて語り合いました。悩みや質問に対する豊重氏のアドバイスは、実践に裏打ちされたものであるだけに説得力があり、受講者の力になっているようでした。

第5回　7／7（金）

コミュニティビジネスの課題と今後の展望
講師：福井県立大学地域経済研究所
講師　**江川　誠一**

受講者が考えるコミュニティビジネスについて、経営戦略策定方法の一つであるSWOT分析を活用して見直した後、まちづくりについてプランニングをしました。ビジネスを成功させるには、アイディアや熱意だけでなく、公的支援策の活用や経営理論の理解なども不可欠であることを学びました。

受講者コメント

- 地域活性化のためにビジネスに取り組んでいる林氏のバイタリティを感じた。
- コミュニティビジネスの現状と限界が少し見えた。自分でもできることを考えて、地域活性化に貢献したい。
- 講座を通して、今後ビジネスをするときのヒントをいただいたので活かしていきたい。
- 若者の地域での居場所づくり、役割が大事ということに気づかされた。

【若狭図書学習センター】第1期 全5回

県立大生の若いアイデアと平成 26 年度ふるさとづくり大賞（総務大臣賞）に輝いた若狭熊川宿の取り組みをヒントに、「地域を知る！学ぶ！好きになる！何かやってみたくなる！－地域づくり・人づくり－」の講座を開催しました。

第1回　8／20（日）

地域再生のヒントを若者のアイディアから学ぶ―企画力養成編―
講師：福井県立大学地域経済研究所　講師　**江川　誠一**
福井県立大学海洋生物資源学部特別講義Ⅲ
（ブルーツーリズム）受講生有志

ブルーツーリズムの講義を受講した学生から、地域活性化策について具体的な提案の説明を受けたのち、質疑応答と意見交換を行いました。地域内の様々な関係者を結集する「足し算」のまちづくりと、地域外のいろいろな関係者を巻き込んでいく「掛け算」のまちづくりの融合の大切さと効果について、学生の考えを参考にした具体的な事例での意見交換ができました。

第2回　8／26（土）

企画立案に必要な知識・スキルを学ぶ―プランを作る力養成編―
講師：福井県立大学地域経済研究所　講師　**江川　誠一**

プラン力をつけるための基本となる３ステップである、「現状の姿を明らかにする」「目指す姿を掲げる」「対策・事業を立案する」のそれぞれの段階に必要な、アイディアの引き出し方法、情報の収集・整理・分析の方法、仮説設定とその検証方法、そしてＳＷＯＴ分析をベースにしたプランニング方法について具体例を使いながら学びました。

・アカデミー講座レポート

◆「ふるさと力」ー地域の課題に向き合い、その解決に向けて主体的に関わる力ーを育みます。

第3、4回　9／9（土）

モデル地域現地学習
ー三方上中郡若狭町熊川地区ー
講師：福井県立大学地域経済研究所
講師　**江川　誠一**
若狭熊川宿まちづくり特別委員会
会長　**宮本　哲男**　他

現地学習として、「暮らし続けて、守る」「活かしながら、続ける」がキーワードの若狭町熊川地区を訪問し、若狭熊川宿まちづくり特別委員会の取り組みをお聞きしました。総務省平成26年度ふるさとづくり大賞（総務大臣賞）に輝いた住民総ぐるみのまちづくりに圧倒されました。

現地学習を終えてのワークショップ
講師：福井県立大学地域経済研究所
講師　**江川　誠一**

受講者がグループに分かれ、若狭熊川宿の取り組みに対する感想や意見を交換するとともに、第2回に学んだ分析手法を用いて検証し、地域活性化やまちづくりについての議論を深めました。

第5回　9／30（土）

まとめと発表（地域活性化企画立案体験）
講師：福井県立大学地域経済研究所
講師　**江川　誠一**

それぞれの受講者が考える、地域の活性化のための活動案についてプランを作成し、発表しました。また、それらのプランについて意見交換を行いました。

受講者コメント

- ▶学生の提案を聞いて、気づくことがたくさんあり、刺激を受けた。
- ▶学生と地域の人とのかかわり方について、よい例を見せていただくことができた。
- ▶小浜に住んでいながらも、小浜のことをあまり知らないことに気が付いた。
- ▶私たち若年層が、積極的に地域づくりに関わっていくことの大切さを学んだ。

【ユー・アイ ふくい】
第2期　全4回

「伝統文化を活かしたまちづくり」をテーマに、今庄宿における今庄旅籠塾の実践を先進事例として挙げ、まちづくりについての考察を深めました。

第1回　9／2（土）

伝統・文化とまち・ひと・しごと
講師：福井県立大学地域経済研究所
講師　**江川　誠一**

地域の伝統・文化をまちづくりにどのように活かすのかを、ポイントを押さえて解説いただきました。「経営的視点やリーダーシップが不可欠であること」、「小さな成功体験の積み重ねが大切であること」等、まちづくりの基本を学びました。

第2・3回　9／12（火）

次世代につないでいくために
～今庄宿の伝統・文化を活かしたまちづくり～
講師：(NPO) 今庄旅籠塾　理事長　**高嶋　秀夫**
事務局長　**北村　泰生**

前半は、今庄旅籠塾の方に今庄宿を案内していただきました。古民家の細かな造りや仕掛けの工夫の説明をいただきながら、古民家再生の足跡をたどりました。後半は、まちを活性化させる創意工夫、住民どうしの強い絆、次世代に継承することの必要性等、まちづくりの取り組みをお話しいただきました。

（ワークショップ）
今庄宿をもとに考察を深める
講師：福井県立大学地域経済研究所
講師　**江川　誠一**

グループに分かれて今庄旅籠塾のまちづくりについて考察を深めました。地元の方もグループに加わり、異なる視点からまちづくりの手法や工夫、地域課題の解決法等について話し合いました。
最後にグループごとにまとめた内容を発表し合いました。

第4回　10／3（火）

伝統・文化を活かしたプランニングのコツ
講師：福井県立大学地域経済研究所
講師　**江川　誠一**

各受講者が暮らしている地域について、伝統・文化を活かしたまちづくりや地域活性化策を企画しました。
各プランに対する江川氏のアドバイスを基に考察を深め、改善策を探りました。

受講者コメント

- ▶伝統文化とのかかわりを分類・分析することの意義を知った。
- ▶伝統文化を活かしたまちづくりの理論的側面がよく分かった。
- ▶ワークショップに地元の方が入っていただけ、率直な声が聞けたことはよかった。
- ▶ワークショップが面白い。ためになった。まち歩きも建物からの切り口でよかった。
- ▶自分の地域や、やっている活動と照らし合わせながら話を聞くことができた。
- ▶ワークショップではグループの方と活発に意見交換をし、考えが共有された。

希望と活力あふれる
ふるさとづくりの
主役になろう！

ふるさと未来講座

◆歴史･文化や産業など幅広い分野で福井県の魅力、優位性、独自性などを学び、その活かし方を考えます。

■ ユー･アイふくいで開催　■ 若狭図書学習センターで開催

「歴史」 6／11（日）

「踊る玄白について」

講師：元　福井県教育研究所長　**中島　嘉文**

「解体新書」や「蘭学事始」で知られる小浜藩医、杉田玄白。医学者としてだけでなく、様々な方面に興味・関心を向けて暮らした「遊」の精神に満ちた人間、杉田玄白の生き方と養生観についてのお話でした。

●受講者コメント●●●●

・小浜藩と玄白との関係や小浜藩と蘭学との関係についてとても分かりやすく話してもらった。
・今を生きることのお話につながった。最後のまとめは心に残った。現代的意義を感じた。

「歴史」 6／14（水）

「白山開山 1300 年　泰澄と白山信仰」

講師：越前町織田文化歴史館　学芸員　**堀　大介**

泰澄と白山信仰について、各地でフィールドワークをされて集めた資料を交えながら、泰澄にまつわる伝承や白山信仰に見られる泰澄の足跡などを分かりやすくお話しいただきました。

●受講者コメント●●●●

・考古学的な解説が新鮮で、話も上手で分かりやすく、時間を忘れるぐらいおもしろかった。
・現地で実際に調査したことを、興味深く語っていただきありがたかった。白山平泉寺の観光ガイド活動に活かしたい。

「芸術・文化」 8／6（日）

「小浜藩の野尻（三幸）銅山と住友」

講師：住友史料館副館長　**末岡　照啓**

小浜藩が開き、住友家が経営した、現在のおおい町野尻にあった野尻（三幸）銅山。最盛期で国内有数の産銅量を誇ったこと、小浜藩と住友家とは、開山当初から深いかかわりを持っていたこと、環境問題への対策は、近代の別子銅山につながる先鞭としての役割を果たした銅山であったことなど、地域史を掘り返す、内容の深い講演でした。

●受講者コメント●●●●

・地元の歴史、それもそんなに古くない近代に近い歴史を聞く機会が少ないので、大変興味深かった。
・環境対策が江戸時代から行われ、その一つの例が住民、農民の運動にあったことは、現代に通ずるものであると思う。

「歴史」 9／23（土）

「新出書状からみる朝倉義景の出陣」

講師：福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館　学芸員　**宮永　一美**

新たに見つかった朝倉義景の敦賀出陣を伝える書状から、朝倉氏が滅亡へと向かう元亀４年（1573 年）３月の緊迫した状況をたどりました。そこから、これまでの軍記物に書かれた義景像とは異なる一面を読み取り紹介され、朝倉義景の新たな人となりにせまる講座でした。

●受講者コメント●●●●

・史料に即した読み取りを紹介していただき、義景像がより具体的に明らかとなった。
・当時の状況を補充する資料として興味深く伺うことができた。

「経済・産業」 10／6（金）

「人口知能が変えるくらし」

講師：パナソニック株式会社　先端研究部　ライフインフォマティクス担当　**清野　正樹**

人工知能（AI）は種々の技術の総称であり、目的に応じて技術を組み合わせて活用していること、今後の開発により、サービスの面で大きな変化が見込まれることについて、分かりやすくお話しいただきました。

●受講者コメント●●●●●●●●●●●●●●

・人工知能が、生活の中にかなり入ってきているということがよく分かった。今後どのような人工知能が出てくるのか楽しみだ。
・自分に合ったＡＩを使い、くらしを便利にしたい。

ゆうあいシアター

会場は、ユー・アイふくい　映像ホール

◆「文化・芸術」「自然・社会」「子ども・家族向け」などのテーマで、偶数月に上映会を開催しています。

①4/6(木)・8(土)　「Mayu まゆ－ココロの星－」
21 歳で乳がんになった女性の生き方に「希望」「勇気」「強さ」等を与えてもらったと好評でした。

②6/22(木)・24(土)　「アルジャーノンに花束を」
ダニエル・キイスによる名作 SF ファンタジー小説の映像化作品を上映しました。原作を読んでいない人にも好評でした。

③8/18(金)・19(土)　「夏休みこどもシアター」
「赤毛のアン」「母をたずねて三千里」「小公女セーラ」等の往年の名作アニメを上映しました。親子連れでにぎわいました。

④10/20(金)・21(土)　「みすゞ」
夭折した幻の童謡詩人、金子みすゞ。短くも波乱に満ちた生涯を端正な映像で描く珠玉の伝記映画を上映しました。

ふくい きらめきフェスティバル2017

男女共同参画月間記念行事
～ みんなで　になおう　地域の未来 ～

開催日 6月11日(日)
会　場 福井県生活学習館
主　催 ふくいきらめきフェスティバル実行委員会
事務局 (公財)ふくい女性財団

福井県男女共同参画社会づくり功労者知事表彰

個人
窪田　春美 様
（南越前町）
土成　眞知子 様
（あわら市）

団体
永平寺町男女共同参画ネットワーク（永平寺町）

記念講演　困難をチャンスに！未来へつなぐ突破力
～漁師を束ねる女性リーダーの挑戦～

講師　株式会社　GHIBLI　代表取締役　坪内　知佳

山口県萩市で、漁師集団「萩大島船団丸」、㈱GHIBLIの代表として活躍されている福井市出身の講師が、島の漁業を復活させるまでの経緯や次なるステップへの挑戦などについてエネルギッシュに語られました。

ディスカッション

大学生から質問！仕事のこと・結婚のこと

仁愛大学織田ゼミの学生さんたちが、仕事や結婚に対して感じている疑問や不安について、40～60歳代の先輩女性たちと本音で話し合いました。

若者の息吹をまちづくりに

まちの魅力やにぎわいづくりをテーマに、中・高校生、青年グループによる事例発表とグループ討議を行いました。

軽運動

親子で楽しむあそびうたリトミック♪

リズムに合わせて体操をしたり、タンバリンを使って音楽遊びを体験したりと、親子一緒にリトミックの楽しさを満喫しました。

簡単！脳トレ体操

ユーモアある講師に導かれ、座って歌いながら手足を動かすなど、手軽にできて脳トレにもなる体操を楽しく体験しました。

ワークショップ

映画「さとにきたらええやん」

花でおもてなし～1人1鉢～

手づくりプラネタリウムがうみだす星の世界

印象アップのメイクレッスン 50代からのポイントメイク

フォトグラファーによるプロフィール写真撮影会

あなたと一緒に働きたくなる！実践マナー講座

★印象upの身だしなみメイク

★好印象の立ち居振舞い

★心に響く「おもてなし」とは

平成29年度ゆー・あい

「ゆー・あいカレッジ」とは、男女共同参画社会づくりと女性の活躍を推進する目的で生活学習館が実施している講座です。全講座を（公財）ふくい女性財団へ委託しています。

働く女性のキャリアアップ応援コース

女性がさらに一歩を踏み出せるよう、方向性を定めるお手伝いをしたり、社会で役立つスキルや情報を学んでいただいたりする講座です。

【キャリアアップ応援講座】　5月30日（火）

自分プロデュース！会社では教えてくれない“私のための仕事術“
～信頼されるコミュニケーションスキル～

講師　株式会社　Woomax　代表取締役　竹之内　幸子

ダイバーシティに対する個人行動とは、相手にも意見や考えがあることを認め、違いを「受け入れる」のではなく、「受けとめる」ことであると説かれ、男性脳と女性脳の特性や男女の価値観の違い、コミュニケーションに活かすポイントなどを講義されました。
また、自分が実行するアクションを書き出し、自分との約束であるアクションの実践を積み重ねることが自信になると説かれました。

【女性の再就職等チャレンジ支援セミナー】　6月28日（水）、29日（木）

「管内雇用失業情勢及びハローワーク福井の就職支援について」

講師　ハローワーク福井　総括職業指導官　辻　充也

森口氏は、ライフプラン（目標）を明確にし、達成するために必要な知識として、税制や社会保険制度について解説されました。

「働くための準備を始めよう！私の新しい一歩のために
～多様な働き方の中から、ベストな選択をするために
知っておきたいこと～」

講師　社会保険労務士　森口　美和子

山内氏は、感情に振り回されることなく、よい情報を得、充実した人生をイメージして、自身をマネジメントすることが大切であると講義されました。

「必要とされ大切にされる人の自分マネジメント」

講師　株式会社　ドリームワークス代表取締役社長　山内　喜代美

「ふくい女性活躍支援センターの利用法」

講師　ふくい女性活躍支援センター　就職支援指導員　広瀬　敏一

男女パートナーシップ推進コース

地域や職場で男女共同参画を推進する人材を養成する講座です。また地域や学校等で男女共同参画を学んでいただく講座・研修を実施される場合に講師を派遣します。

【指導者養成講座】　8月29日（火）

「データから見る福井県の男女共同参画」

講師　福井県女性活躍推進課　課長　松本　伸江

福井県が進める男女共同参画に関する施策、女性活躍推進の現状と課題について、最新のデータに基づき講義されました。また、女性が働きやすい環境についてのワークショップでは、職場・地域それぞれの立場から活発な意見が出されました。

【地域連携講座】

4月9日（日）

「男女共同参画について」

講師　落語家　はやおき亭　貞九郎
主催　若狭女性ネットワーク

4月22日（土）

「男女共同参画漫談　じぇんだー」

講師　落語家　はやおき亭　貞九郎
主催　さばえ男女共同参画ネットワーク

親しみやすい落語や漫談で、身近な日常に潜むジェンダーについて、分かりやすく問題提起し、参加者それぞれに気づきや共感がありました。

カレッジ講座レポート

企業における女性活躍推進コース

企業における女性活躍を推進するために必要な情報やスキルを学ぶ講座です。

【キャリアアカデミー】　8月30日（水）、31日（木）

プレ・リーダーのためのマインドチェンジ！～自分が変わるとキャリアも変わる～

講師　株式会社キャリエーラ　代表取締役　キャリアアドバイザー　藤井　佐和子

１日目は、自己理解と自身のキャリアマネジメントの必要性、自分らしくリーダーシップスキルを発揮することの大切さなどを講義されました。グループワークでは、各自がライフラインチャートを作成した後、キャリア形成やプレリーダーとしての悩みなどを話し合い、気づきを共有しました。また、２日目は、リーダーシップを期待されている自身の行動を振り返り、リーダーとして期待される役割やそのために必要な視点などを学びました。

【管理職のための女性人材育成セミナー】　8月10日（木）

女性社員の成長と企業の発展を促進！
管理職のためのダイバーシティ・マネジメントセミナー

講師　株式会社　キャリアネットワーク　代表取締役社長　西村　直哉

女性活躍推進の概要と必要性、推進することでのメリットなどを統計や事例を基に具体的に講義されました。また、時間とコストをかけて女性人材を育成する意義を学びました。グループでのケーススタディでは、無意識のバイアスに対する初期キャリアの重要性や、女性部下と面談する際の効果的な働きかけ等を学習しました。

【企業連携講座（企業への講師派遣研修）】

４月２８日（金）
「円滑な人間関係を構築するための
コミュニケーション術」

講師　コーチングフォレスタ　代表　林　美里

職場で役立つコミュニケーション術の講義を受けた後、その一つであるコーチングの４つのタイプに分かれた受講者は、タイプの特徴や効果的な言葉などを学びました。
（派遣先　マイラン EPD（同））

７月２９日（土）
「管理職のためのコーチング研修～入門編～」

講師　銀座コーチングスクール福井校　松川　覚結美

部下との面談などで必要となるコーチングについて、定義や仕組みを理解し、また、基本スキルである「認める」「聴く」「質問する」の効果的な使い方と留意点などを学びました。
（派遣先　（医）穂仁会）

次世代育成コース

次代を担う若者が、固定的な性別役割分担意識などに捉われない職業選択ができるよう、先輩の体験談を通して考えていただく講座です。

【次世代育成セミナー】

「私が選ぶ私の進路　～一人ひとりが輝くために～」

男性が多い職業に就いている女性、女性が多い職業に就いている男性のうち、年齢の近い先輩を学校に招き、それぞれの体験を話していただくとともに、生徒の様々な質問にも答えていただきました。

７月５日（水）
勝山市勝山南部中学校
先輩講師：農業従事者
美術館学芸員
管理栄養士
看護師

７月１１日（火）
大野市上庄中学校
講　　師：仁愛大学人間学部
講師　織田　暁子
先輩講師：左官、トリマー
管理栄養士

H29 福井ライフ・アカデミー主催講座案内

11･12月に開催する講座の一部をご紹介します。

◆◆ 福井県生活学習館（ユー･アイ ふくい） ◆◆◆◆◆

日　　時	11月23日（木・祝）　14：00～15：30
講 座 名	ふるさと未来講座「芸術・文化」①
テ ー マ	「地域を明るくする文化・芸術の力」
講　　師	文化庁地域文化創生本部　研究官　朝倉　由希 （一乗・創造の谷プロジェクト　代表）

日　　時	12月6日（水）　14：00～15：30
講 座 名	ふるさと未来講座「芸術・文化」②
テ ー マ	「毛筆の良さを再発見！　～年賀状を毛筆で～」
講　　師	県教育庁生涯学習・文化財課　企画主査　小谷　寛幸 （公益財団法人独立書人団・一般財団法人毎日書道会　会員）

申込方法

1 「まなびぃネットふくい」

→「まなびぃネットふくい」で検索→ＨＰにて、参加したい講座をクリック→画面下「申し込む」をクリック

2 電話0776−41−4206

3 FAX0776−41−4201

4 メール

f-manabi@pref.fukui.lg.jp
①タイトルに「講座名」をお書きください。
②お名前　③年齢　④電話番号　⑤講座日（複数のご記入も可）⑥メールマガジン配信ご希望の有無（希望･済み･無し）

ゆうあいシアター⑤「長編アニメ映画 上映会」

上映作品

第１回　第４回「ハードル」
自分を信じ、心のハードルを飛び越える勇気を！
いじめやそれに伴う不登校問題などをテーマにした小説を長編アニメ化した作品です。

第２回　第３回「ＮＩＴＡＢＯＨ」（ニタボウ）
時代は明治維新。一人の青年の手によって新しい日本文化が生み出された。しかし、そこに至るまで、あまりにも過酷な運命を乗り越えていく、壮絶なドラマがあった。

上映日　12月9日（土）、16日（土）

上映スケジュール

第１回	9日（土）	10：00～11：24
第２回	9日（土）	13：00～14：40
第３回	16日（土）	10：00～11：40
第４回	16日（土）	13：00～14：24

●●●●● 若狭図書学習センター ●●●●●

日　　時	11月3日（金・祝）　13：30～15：00
講 座 名	ふるさと未来講座「経済・産業」①
テ ー マ	「世界の食卓へ　農業のさらなる技術革新を目指して」
講　　師	株式会社木田屋商店　小浜植物工場グリーンランド 植物工場部門　衛生環境管理責任者　益井　宏之

申込方法
（若狭図書学習センター）
電話　0770−52−2705
FAX　0770−52−2715

福井しあわせ元気国体 2018
福井しあわせ元気大会 2018
第73回 国民体育大会／第18回 全国障害者スポーツ大会　織りなそう 力と技と美しさ

■お問合せ

福井県生活学習館
福井県生涯学習センター　**ユー･アイ ふくい**

〒918-8135 福井市下六条町14-1 TEL.0776-41-4200(代) FAX.0776-41-4201

［施設利用申込専用］
TEL.0776-41-4203　FAX.0776-41-4210

E-mail syogai-c@pref.fukui.lg.jp　ホームページ http://www.manabi.pref.fukui.jp/you-i/

福井県立若狭図書学習センター

〒917-0075 小浜市南川町6-11　TEL.0770-52-2705　FAX.0770-52-2715

E-mail wakuwaku@angel.ocn.ne.jp　ホームページ http://www.library.pref.fukui.jp/wakasa/